

HOUSE LOCK企画書

応募いただきました企画内容を
事務局で統一のフォーマットに置き換えています。

著作権は、学生部門特別賞受賞者の小林慶裕さんに所属します。

2013TSPAA実行委員会

作品のアピールポイント

子供の遊び過ぎ防止用アプリをロックするアプリ

企画概要

昨年、一昨年とスマートフォンはそのシェアを急激に拡大してきました。
スマートフォンは今や、私たちの生活に欠かせないものになりつつあります。
スマートフォンでクーポンを探して買い物を行う、若いお母さんたちの姿をよく見かけます。
それと同じく見かけるようになったのが、
両親のスマートフォンを借りて遊んでいる子供たちの姿です。

このアプリはスマートフォンにロックを掛けるのではなく、
スマートフォンの個々のアプリにロックを掛けることで、
子供たちの誤った操作からスマートフォンのアプリを守る
セキュリティアプリケーションです。

この企画は「13歳の息子へ、新しいiPhoneと使用契約書です。愛を込めて。母より」という米国人ブロガーさんの記事を参考にしています。

私がこの記事にとっても感銘を受け、今回のセキュリティアプリを企画しました。

このアプリのセキュリティロックはパスワードロックとタイマーロックの2種類あります。

パスワードロックは

操作されて困るようなアプリにかけることで子供や、スマートフォンを紛失した時などの、第三者による悪意のある操作から、スマートフォンを守ることができます。

タイマーロックは

ゲームアプリに遊べる時間を設定し、その時間を超過した場合にロックを掛け強制的にアプリを終了させます。宿題をやらせてから遊ばせるといった、

子供に勉強させたい時などに使用することで、スマートフォンを子供たちの遊びと勉強のモチベーションに有効に活用する事が出来ます。

企画画面での特性

企画画面での特性

この企画の特性はスマートフォンに「ハウスルール」を設定できる事です。
ダウンロードされたアプリにロック又は、タイマーでの使用制限を掛けます。

スマートフォン自体にロックを掛けたり、インターネットの使用制限をするサービスと併用して使用する事で、さらに安全で健全なスマートフォンの利用を実現します。

家庭ごとに子育ての方法や年齢は様々で、現在は子供用にもスマートフォンは発売されています。

そういった様々な家庭環境にマッチした「ハウスルール」を設定して頂く事で
子供たちのスマートフォンの使用と両親のデータを、今より安全に、楽しく使用して頂けるようになります。

今後、スマートフォンの利用者は年齢に関らず、増えて行く事を考え、
家族でスマートフォンを使っている利用者を対象にしてこの企画を考えました。

技術面での特性

このアプリの技術特性は「なるべく簡単に鍵を掛ける」事です。
このアプリは、「起動させて、鍵をかけたいアプリを選択して、その場で鍵を掛ける」という簡単な機能だけを持たせます。

パスワードでは

キーパッドを表示し、4ケタの簡単なパスワード設定画面を表示します。
かんたんなパスワードを設定後、ホーム画面に戻り、ロックをしたいアプリを選択する事で使用を制限します。

タイマーロックでは

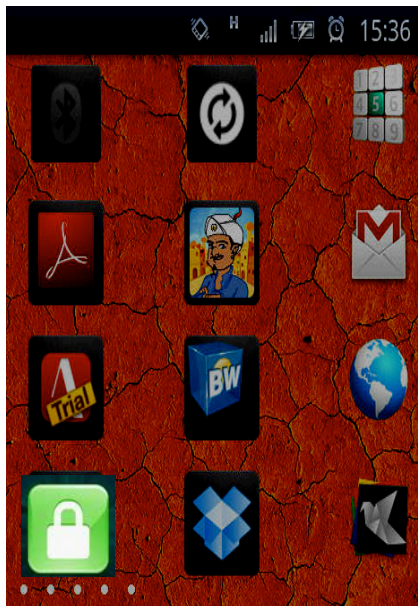
縦に回転するクロックを使用し、上下フリックでロックする時間を設定(19:00～20:00 等)。
時間設定終了後、ホーム画面に戻り、ロックをしたいアプリを選択する。
設定した時間の間アプリケーションをロックします。

簡単な設定と操作でロックをかける事で、このアプリケーションをライフタイムアプリとして使いやすくします。

デザイン・UIについて

6. USER INTERFACE DESIGN (PASSWORD)

1.



ホーム画面上の錠前のアイコンを選択する。

2.



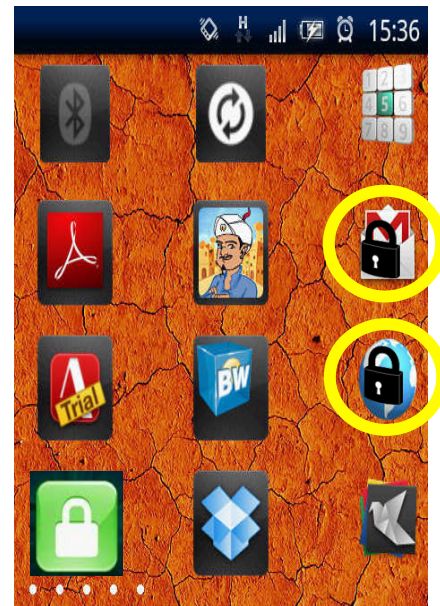
アプリロックの方式を選択する。

3.



パスワード(4ケタ)を設定する。

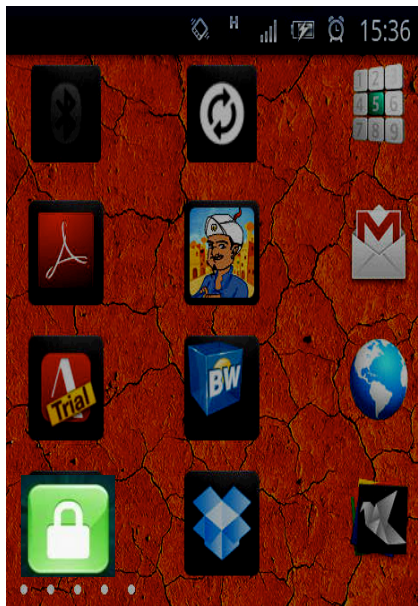
4.



ロックするアプリを選択して完了。

6. USER INTERFACE DESIGN (TIMER)

1.



ホーム画面上の錠前のアイコンを選択する。

2.



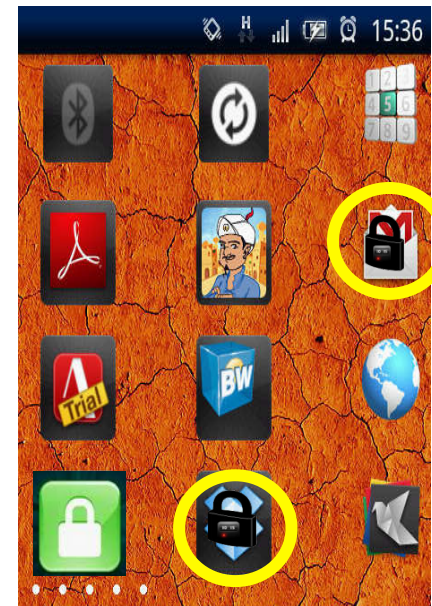
アプリロックの方式を選択する。

3.



ロックを解除する時間を設定する。

4.



ロックするアプリを選択して完了。